

CONTENTS

目次

ii	はじめに
vi	日本語で「調べる・考える・伝える」活動を行うために — 本書で扱われる科学の問い —
x	本書の特長と内容
xiv	付録ワークシートを用いた本書の活用法 — アクティブラーニング型・活動型授業実践での使用方法 —
xviii	オンライン授業・独学での活用法
xx	本書のナビゲーター

Unit 1 コミュニティ

このユニットでは、人間のコミュニティの性質に関わるような科学研究を取り上げます。人々がグループに分かれて敵対し合うのはなぜなのか。多様な文化的背景を持つ人々が集まると、相互理解は進むのか。「他人のうわさ話」はどんな役割を果たしているのか。調査や実験の結果を参照しながら、考え対話します。

Lesson 1 グループに分かれた争いを人間はいかにしてやめられるのか？

アクティビティ	子どもの身内びいきの行動に関する実験	4
本文	「グループ化」は人間の本能	8
文法コラム	知っているようで使えていない文法はないのか？	34

Lesson 2 「多文化共生」は寛容な社会を作るのか？

アクティビティ	他者への信頼感に関する社会調査	38
本文	多様性のジレンマと相互理解	42
文法コラム	「推薦状は来週までにいただければいいでしょう」はなぜカチンとくるのか？	68

Lesson 3 人はなぜ「うわさ話」が好きなのか？

アクティビティ	話題に関する実態調査	74
本文	うわさ話とともに進化した人類	78
文法コラム	「ように」と「ようだ」は意味がどのようにつながっているか	108

Unit 2 ビジネスとテクノロジー

このユニットで取り上げる専門家たちの研究は、ビジネスやテクノロジーの背後にある、人間や社会の本質についての理解を促すものです。グループでのディスカッションには意味があるのか。技術というのは、人間の思想や文化と無関係に生み出されるものなのか。人工知能はなぜ話題になっているのか。意外な事実に触れながら、考えていきます。

Lesson 4 グループ討議はアイデアの生産性を高めるのか？

アクティビティ	意見交換の効果検証実験	114
本文	ブレインストーミングとアイデア創出	118
文法コラム	「私{は・が}その会議に出席します」はどのように違うのか	142

Lesson 5 テクノロジーは思想や文化とは無関係に発展するのか？

アクティビティ	服装の自由化とその背景	148
本文	情報技術の発展を方向付けた1970年代アメリカの文化	152
文法コラム	「3年前に日本に来たし、今、町田市に住んでいます」はなぜ不自然か？	182

Lesson 6 人工知能はどこまですごいのか？

アクティビティ	ディープラーニング研究の展開	188
本文	「第三次AIブーム」の成功と課題	192
文法コラム	「{その／そんな／そういう}本を読んでいるんですか」は何を聞きたいのか？	218

Unit 3 スポーツと芸術

このユニットでは、スポーツと芸術に関する科学的な研究を取り上げます。サッカーのワールドカップのように大きなスポーツ大会では、開催地を拠点とするチームが勝ちやすいとされています。絵画には、現実の風景や人物以上のリアリティが感じられることもあります。これらは我々が日々経験していることですが、そのメカニズムを科学的に説明することは、実は簡単ではありません。

Lesson 7 スポーツで「地元チーム」が勝ちやすいのはなぜなのか？

アクティビティ	ホームグラウンドの利点の分析	224
本文	観客の声援がスポーツ選手の能力を高める	228
文法コラム	「から／ので」と「ため」はそれぞれどのように使われているか？	250

Lesson 8 芸術はどのようなメカニズムで人の心を動かすのか？

アクティビティ	ネズミが長方形を好む原理	256
本文	脳科学が明らかにする「美」の秘密	260
文法コラム	「と／ば／たら／なら」はどのように使い分けたらよいか？	284

本文翻訳 (英語・中国語・韓国語・ベトナム語)	287
参考文献	352
索引 (語彙索引 / 文化・社会キーワード索引 / 文法索引)	356
おわりに	366
著者紹介	368
【別冊】 解答	